)

内容:フローチャートの描き方

年 組 番 名前(

☆下の図を埋めてみよう(朝の過ごし方について)

スマホのアラームで起床する

スヌーズをしてさらに5分寝る

起きて朝食を食べ、身だしなみを整える

着替える

必要なものを持ち、車で学校へ向かう

学校に到着

左の表し方について

メリット

- ・上から順番に見ればよいのでわかりやすい。
- ・途中で思い出しても追加しやすい。
- 分岐についても記入しやすい。

デメリット

- ・図だけの場合、何をしているかわからない。
- ・文章を読まないと内容が分からない。
- ・分岐が複雑なとき記入が難しい。

☆料理のプログラムを作る。

インターネットを利用して、上のように料理のレシピを書いてみよう。 ※なるべく簡潔に記入すること。

<これからのポイント>

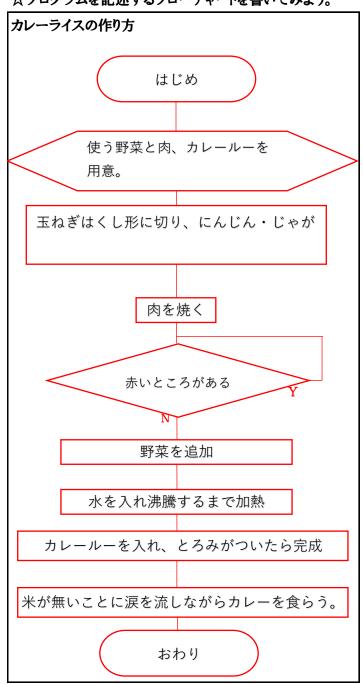
- ① 誰が見てもわかるように明確にする。
- ② 名前を必ず定義する。
- ③ 行うことの種類に気を付ける。

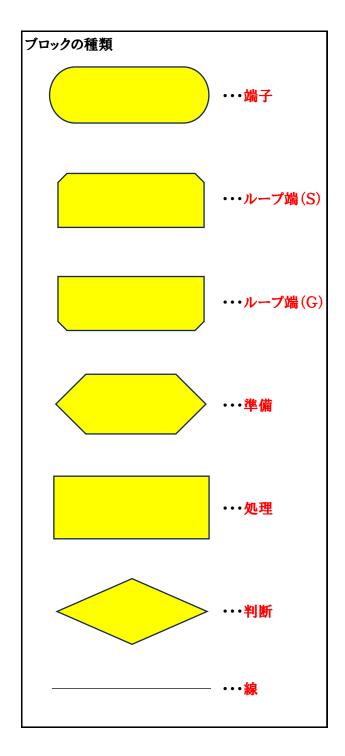
これら3点をなるべく守れるように 努力してください。

なお、できているかどうかに正解はありません。

あなたの思う最善を尽くすようにやってみよう。

☆プログラムを記述するフローチャートを書いてみよう。





<まとめ>

以上のような表し方を使うことで、図形によってやっていることが分かりやすくなるような図をフローチャートという。

この図を利用すると、流れが分かりやすく、プログラムの作成の助けになる。

ブロックの中で利用率が高いのは処理であると予想できる。